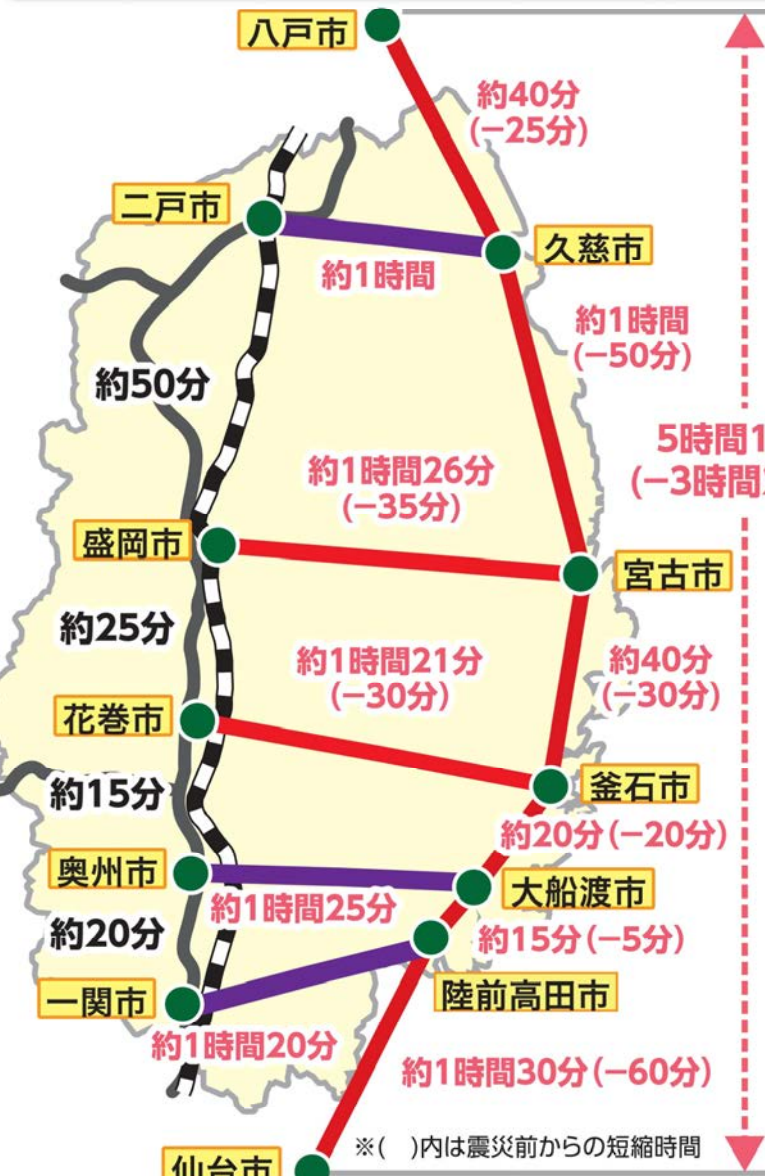


道づくりの取組... 生活満足度を向上させ、岩手への新たな人の流れを生み出すため、人・地域をつなぎ、地域・まちを創る道づくりを推進しています。

17 復興道路等の整備効果 その1 いわての道路（令和5年度版）



Q.「復興道路」って何?
 A. 東日本大震災後に整備された岩手県内総延長359kmの道路。令和3年12月に全線開通し、移動時間が大幅に短縮されたよ!



■ 復興道路
 ■ 東北自動車道
 ■ 一般国道等
 ■ 東北新幹線

震災前と比較して
 なんと・・・

仙台市～八戸市
約3時間20分 短縮!

宮古市～盛岡市
約35分 短縮!

釜石市～花巻市
約30分 短縮!

復興道路等事業の概要

三陸復興道路整備事業～交通ネットワーク～

復興道路	復興支援道路	復興関連道路
三陸沿岸地域の縦貫軸と内陸部と三陸沿岸地域を結ぶ横断軸の高規格道路整備を促進 (R3.12月全線開通)	内陸部から三陸沿岸各都市にアクセスする道路及び横断軸間を南北に連結する道路、インターチェンジにアクセスする道路について、交通隘路の解消や防災対策、橋梁耐震化等を推進 (R4.3月全線開通)	三陸沿岸地域の防災拠点や医療拠点へアクセスする道路及び水産業の復興を支援する道路について、交通の隘路の解消や防災対策、橋梁耐震等を推進 (R4.7月全線開通)

まちづくり連携道路整備事業～防災のまちづくり～

まちづくり連携道路

地域に最も適した多重防災型のまちづくりや災害に強いライフラインの構築などにより、災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくりを推進 (R4.4月全線開通)

各事業の道路整備に係る工区数、整備延長

事業主体	細事業名	整備延長
国	復興道路	270km
	復興道路	10km(2工区)
県	復興支援道路	100km(39工区)
	復興関連道路	32km(20工区)
	まちづくり連携道路	45km(32工区)
国と県の合計		457km



(主)大船渡綾里三陸線 赤崎工区 (まちづくり連携道路)

※事業延長は整数で端数処理した結果。

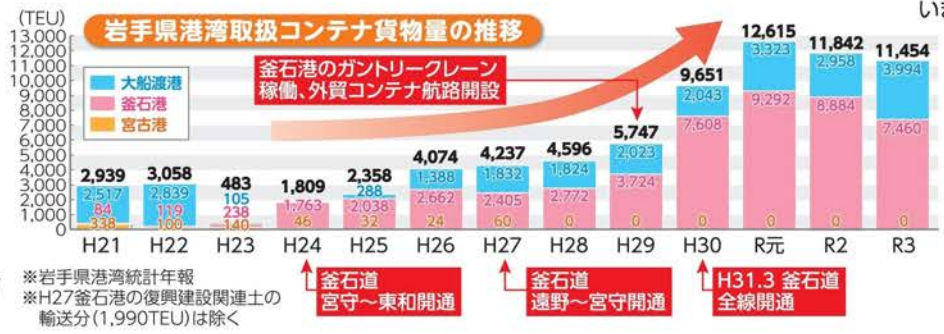
※()内は震災前からの短縮時間。久慈市～二戸市、宮古市～盛岡市、釜石市～花巻市、大船渡市～奥州市、陸前高田市～一関市、仙台市～八戸市は各市役所間の所要時間を記載。その他の都市間は、各市役所最寄りのI.C・JCT間の所要時間を記載。(H27 センサスを基に算出)

道づくりの取組... 生活満足度を向上させ、岩手への新たな人の流れを生み出すため、人・地域をつなぎ、地域・まちを創る道づくりを推進しています。

18 復興道路等の整備効果 その2 いわての道路（令和5年度版）



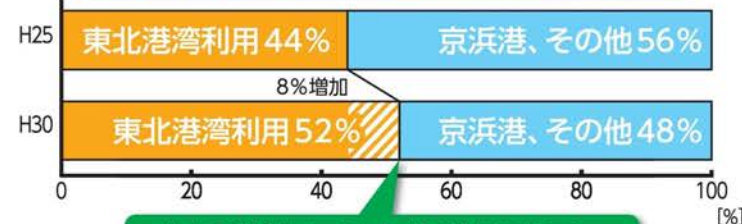
道路と港湾の整備による物流への波及効果



復興道路の整備や港湾のポートセールスなどの取組により、岩手県のコンテナ貨物量は年々増加しています。また、道路の整備を契機とした内陸・沿岸の企業立地や設備投資、物流ルートの転換が行われています！



岩手県発着の輸出入コンテナの利用割合



釜石港 ガントリークレーン

Q. ガントリークレーンの大きさは？

A. 高さは最大約76m、重さは約550tだよ！



岩手と大阪の絆

～釜石港のガントリークレーン～

大阪府から派遣されていた震災復興の応援職員の橋渡しにより、平成29年に大阪府からガントリークレーンが無償譲渡されました！

ガントリークレーンの導入で大型コンテナ船への対応が可能になり、いわての物流が発展！

道づくりの取組... 生活満足度を向上させ、岩手への新たな人の流れを生み出すため、人・地域をつなぎ、地域・まちを創る道づくりを推進しています。

19 復興道路等の整備効果 その3

いわての道路 (令和5年度版)

道路を通じて、いわての魅力を全国・世界へ!

クルーズ船のオプションツアー例

※実際のオプションツアーを参考に掲載



宮古港「ダイヤモンド・プリンセス」



三陸沿岸道路

道路の整備による移動時間の短縮や快適さの向上により、**県内の港湾に寄港するクルーズ船の広域的なオプションツアー**の選択肢が増え、これまで以上に岩手の魅力を満喫できるようになりました!

いわてに寄港したクルーズ船を歓迎!



大船渡港「飛鳥Ⅱ」



久慈港「にっぽん丸」

奇跡の一本松から 震災を学ぶ三陸の旅

(宮古港 ▶ 陸前高田市)
三陸沿岸道路等を経由



奇跡の一本松

陸前高田I.Cから車で約5分

◀ 高田松原津波復興祈念公園 HP

みちのく旅 ~平泉中尊寺と狛鼻溪下り~

(大船渡港 ▶ 一関市)
国道343号等を経由



日本百景・狛鼻溪

一関I.Cから車で約30分

◀ 狛鼻溪公式 HP

道づくりの取組... 生活満足度を向上させ、岩手への新たな人の流れを生み出すため、人・地域をつなぎ、地域・まちを創る道づくりを推進しています。

20 岩手県の今後の道路整備

岩手県新広域道路交通計画等の着実な推進に取り組んでいます。

- ◆ 「いわて県民計画（2019～2028）」に掲げる岩手県の将来像を踏まえ、広域的な道路ネットワークの長期的な構想である「**岩手県新広域道路交通計画**」を、令和3年6月に策定しました。
- ◆ 三陸沿岸道路の効果を高めるためにも、「**岩手県新広域道路交通計画**」の着実な推進が必要です。
- ◆ 岩手県では、道路ネットワーク上の課題や整備効果等の検討を進めながら、今後も必要な道路整備に取り組んでいきます。

【広域道路ネットワークの基本方針】

- **高規格道路を中心とした災害に強い道路ネットワークの構築**
東日本大震災津波など近年の度重なる災害では、道路ネットワークが寸断され、救援救助活動や支援物資の輸送に多大な影響を与えたことから、災害に強い道路ネットワークを構築し多重性・代替性の確保
- **内陸と沿岸を結ぶ道路や都市間交流を支える道路ネットワークの強化**
県内の縦軸、横軸を構成する高規格道路を基軸として、内陸と沿岸を結ぶ道路や都市間交流を支える道路などの整備を進め、道路ネットワークの強化

